

単元		年 組 番	4 問
六年 筆者の考えをとらえ、自分の考えと比べて書く 「自然に学ぶ暮らし」			
氏名			

文章には様々な構成があります。事実と感想、意見などとの関係をおさえながら、構成を理解して筆者の考えをとらえましょう。

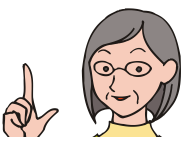
筆者の意図に即した事例をとらえる

1 構成を整理して小見出し例にそって、小見出しをつけましょう。

段落	段落の関係	小見出し
① ②	問題提起 筆者の提案	(小見出しの例) 自然の仕組みを利用した新しい暮らし方への提案
③	④～⑧の予告	
④	事例①	
⑤		
⑥		
⑦	事例②	
⑧	事例③	
⑨	まとめ 筆者の考え	

筆者の考えをとらえる

2 筆者の考える「新しい暮らし方」とは、どのような暮らし方であると言っていますか。教科書一八五ページの六行目から一四行目(第⑨段落)を読んで、「自然のしくみ」「資源」の言葉を入れて、筆者の考えを百字程度にまとめましょう。



筆者が考えを示すために、何について(事実)、どのように書かれているのかを、事例ごとにまとめると、筆者の考え・要旨をとらえやすいでしょう。

チャレンジシート② きほん

学習日 年 月 日

単元	年組番	10問
六年 筆者の考えをとらえ、自分の考えと比べて書こう 「自然に学ぶ暮らし」	氏名	

1 教科書一八五ページを読み、筆者の考える「新しい暮らし方」について事例ごとに利用する仕組みを に書きましよう。また、私たちの生活に応用できる「とき」を、文中の言葉を用いて書きましよう。

段落	自然の中の例 サバンナ地帯にある シロアリの巣	利用する仕組み
④ ⑤ ⑥		トンネルによって ① 小さな穴によって ②
⑦	アワフキムシの幼虫 のあわ 魚のベタのあわ	空気層によって ④ はじけるときの力で ⑤ というあわの性質
⑧	トンボの羽の表面	トンボの羽の仕組みを生かした ⑦
		生活に応用できること ③ ⑥ ⑧

2 筆者の考える「新しい暮らし」をあなたはどよう思いますか。自分の立場を明確にして、「理由」を入れて書きましよう。

① 自然との関わり方

○ 筆者の考えに () です。理由は ()

② 水や電気の使い方

○ 筆者の考えに () です。理由は ()

